

金丸ぶらす保育園

久留米市津福本町

「キヤー」。歓声とともに園児たちが滑り台を降りてくる。運動場ではない、園舎の中だ。2階から1階にらせん状の滑り台がついている。昨年9月、金丸保育園の分園として誕生した金丸ぶらす保育園。3階建ての学びやには楽しい工夫がいっぱいある。

その一つが滑り台を降りていく園児たちを見つめる大型のステンドグラス。0〜5歳児の各クラスの名前となっている「ヨコ、リス、ウサギ、クマ、ゾウ、キリン」が描かれ、優しい光を放っている。トイレの壁は海をイメージした明るい雰囲気。トイレが苦手な子どもたちにもリラックサとして使えるよう配慮しているそうだ。

教室をのぞくと、4、5歳児が針を手に手芸をしていた。小銭入れを作っていた園児は「お年玉を入れるんだ」とにっこり。手芸などで指先の力を育てるプログラムだ。転んだ時に手で体を支えられない子どもが増えていることを受け、導入した。

ランチルームでは食事を終えた園児たちが給食で出た生ゴミを小さく切り取っている。園舎には滑り台が設置され、子どもたちの歓声がいつも響いている。

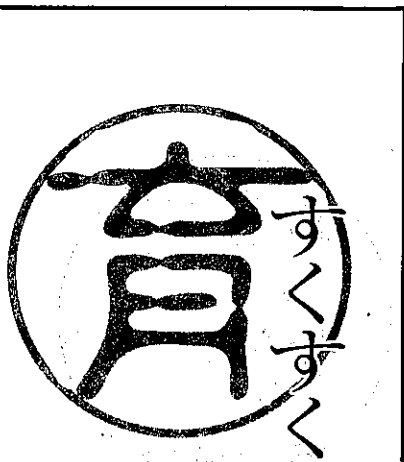
園舎に楽しい工夫いっぱい



た。園内には畑があり、夏や冬の野菜を作る堆肥にするそうだ。来年、第一生命財団(東京)

の助成を受け、園庭に大型木製遊具を設置する。元気な声ももっと大きくなりそう。萩尾樹里分園長は「保育士も子どもと一緒に育ち合う環境をつくりたい」と張り切っている。(中野剛史)

※掲載希望の幼稚園、保育園は久留米総局にご連絡ください



取材となれば、どんな話題でも急いで駆けつけるのが記者の仕事。でも、苦手なものが取材対象だと足が重くなってしまっていることもある。私の場合、それは「虫」。子どもの頃は「怖い」などと思わずに触ることができたが、大人になると全く近寄れ

はぜの実

な くりごはんかまぐでたいい いにおい(3年 山下雅貴) いわかりのかおりをのせて風 がふく(只限藤乃花) よく見るとみかんの形いろい るだ(岩橋大雅) さつまいもやいて食べるとおいしいよ(深堀愛海)

子ども俳壇

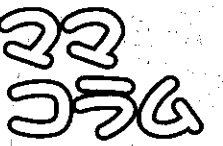
宮崎 房子選

北風が全速力で走ってく (4年 溝上莉子) 冬近く夕日がしずむの早くな (6年 富安大喜) 家帰りますさま出発したつ行 き(藤木修太郎) ほっかほかやきいものにおい つろされる(森田菜奈) こたつさんお家の中の人気者 (小宮里聖) どんぐりばいりいりいりいり目 がまわる(5年 田中唯希) ああ寒い毛布にくるまり丸く なる(藤木亜光)

もみじ道いこうとやりのかえ り道(山下尊之) くりの実のとげとげきわって いたかった(松尾すゑる) かきの実のかたさをくらべて かわをむく(野田裕太) おいしいなほくほくしている さつまいも(深堀玲奈) 公園にいろんな色のもみじか いしいよ(1年 とよたえみか)

来月から子ども向け運動教室

久留米市城島町檜津の城島保健福祉センター「城島げんきかん」で1〜3月、親子や子ども向けの運動教室が開かれ、主催者が参加者を募集している。親子運動教室は1月13、27日、2月17、24日、3月9、16日(いずれも水曜)午前10時から。未就園児と保護者が対象でストレッチ、ボール遊びなど。無料。小学生運動教室は1月13〜3月16日の水曜(全10回)午後5時半から。対象は小学生で遊びを通して運動不足を解消する。無料。キッズ運動教室は1月19〜3月29日の水曜(3月22日除く、全10回)午後5時半から。年長〜小学生が対象で鉄棒、マット運動などで体を動かす。こちらは参加費4千円。いずれも定員25人(親子教室は25組)で、申し込み締め切りは12月15日。応募多数の場合は抽選。城島げんきかん0942(62)2122。



今年も気が付けばもう12月。12月といえばクリスマス。長男の幼稚園では発表会があり、年長はイエスキリストの誕生劇。行事の練習が始まると不安や緊張感が続く。長男で、年少、年中とたくさんサインを出していたと思いが、今年こそはささいなことあたり散らした。でも、小さなサイン、できるはずのことをやってほ。そこで長男の思

子ビ

しいと訴えたり、幼稚園での評判。サインは、イヤイヤの三男に手を

私も何かが勇気をもりました。人によって走る速度はそれぞれですが、人生を精いっぱい全速力で駆け抜けることが大切なと感じます。こつとした句に出会えることが、選者の喜びなのです。(宮崎房子)